



「平久のカタクリ」



あなん

令和3年5月1日

発行人 ● 阿南町公民館編集部

編集人 ● 公民館報編集委員会

印刷所 ● 飯田共同印刷株式会社

連絡 ● 〒399-1511 東條58-1 TEL 22-2270 FAX 22-2287 E-mail:kyouiku@town.anan.nagano.jp

もくじ

- P1 表紙 遊歩道
- P2 わが町のU・Iターン者紹介
- P3 大陸流転
- P4 わが町の石造文化財
- P5 おらほの若い衆、私の趣味・自慢、私の夢
- P6 公民館役員、できごと
- P7 お知らせ、あの人この人
- P8 うちのホープ・編集後記

遊歩道

巣ごもり生活とやらで、家中を片付ける人が増えているようです。

我が家は、それ以前からカミさんが終活ブームに入っていて、せつせと物を捨てています。私の仕事時代のなごりの段ボール箱も、早く捨てるよとせかさされる毎日。

そんな話を友人にしたたら、「おれは学生時代のダンボール箱も手つかずになっていて、ラブレターも残っているはず」と言っていました。

私の場合とはかく、国から市町村まで、公文書がどんどん捨てられる傾向なのは困ったことです。大量の紙の保管場所がないことや、知られては不都合なものもあるせいでしょうか。後世の人が桜を見る会問題から学びたくても、基本資料がないことになります。

もしずっと残っていれば、家庭的には不都合な友人のラブレターは、昭和の若者の心を知る貴重な資料に化けるかもしれません。

わが町のU・I タイン者紹介①

谷村 真理子さん (大下條)



出身は伊那市ですが、現在は阿南町に定住され、大下條御供地区で「おどもカフェ」を経営しています。

そんな谷村さんは大学卒業後に青年海外協力隊としてフィリピンへ派遣されていた時、地元の方々と支援などを通じて触れ合う中で、「地元のことは外の人任せにしないで地元の人たちががんばらないと地域はよくなっていけない」と感じたそうです。

そんな経験をした後、地域おこし協力隊(以下協力隊)の友人を通じてその制度を知り、田舎のことをもっとよく知りたいという思いで協力隊に応募しました。20

13年のことでした。

協力隊になってから任期である3年間は和合での伝統野菜の栽培・収穫やイベントの手伝い、新野盆踊りのワークショップの開催など、様々なことに挑戦してきました。そして、最後の一年間は、「町の若い人たちのつながりを作るため、だれでも気軽に集える場所を作りたい」という思いから、「おどもカフェ」をオープンするための準備に時間を費やしました。

そして、2016年より、「おどもカフェ」をオープンし、現在に至っています。ちなみに、「おどもカフェ」は日曜日が定休日です。基本的には昼のみのオープンですが、夜は予約で営業しています。

「阿南町を盛り上げようと活動している人がいることは町の宝だと思ふ」と語った谷村さん。阿南町は山がちで空が狭いうえに、山の斜面に家が点在している場所が多く、新緑や霧が間近で見える風景が好きとのことでした。

「ここまでカフェを続けてこれたのは支えてくれた地域の皆さんがいたからこそ」とおっしゃっていました。

渡辺 薫さん (富草)

昭和64年(平成元年)に当町へ、ここで三人の男の子を育てあげ、

現在訪問介護のお仕事の傍ら、ビデオ同好会の一員として地元小学校にイベントとあらばビデオを担いであちこちへ飛び回り編集作業に追われるエネルギーギッシュな日々を過ごしています。

生まれは愛知県名古屋市ながら、当時は住宅地の周りにも虫がいて昆虫採集もしたし、市場におつかいに行く時、おばちゃん達が卵は最後に買いなと世話を焼いてくれるような所で育ったこともあり、「そもそも町場が嫌い」で結婚後、田舎暮らしをしたと四月に軒先まで雪の残る長野県小谷村へ。そこで地元の方に「住むなら南信州だなあ」と聞いたことから、休みの度に、南信州の空き家を探して飛び込んでいたそうです。そして下條村の古い教員住宅に辿り着き3年。隣の住宅には一人暮らしのおばあちゃん達が三人いて、当時生まれ間もない長男を自分の孫のように見てくださり、初めての子育てで色々なことを教わりながら、

ありがたい時間を過ごしたのだとか。阿南病院の小児科に通うのに県道栗野御供線を通る。帰り道に出来たばかりのホットケボラでコーヒを飲みながら色々話すうちに、「阿南町においな！」と誘われ、ようやく空き家が見つかり、富草梅田の空き家に三年、地元の方達にお力添え頂き、栗野に今のご自

宅を建て遂に阿南町の人となることが出来ました。ご近所さんに大変お世話になる日々を暮らし、特に子ども達が通算十八年通った小学校には大変思い入れがあるそうです。

「一学年五百人のマンモス校で育った自分にとって、校長先生が全校生徒を知っている小規模校の環境は救いでした。地域の課題は山積みで、外から人が来ると確かに面倒くさくて難しい面もあって、お付き合いは大変かも知れない。でもうちは組に入らなければ今はなかった、地域に定着する第一歩かな。子どもは親が育てる部分なんてわずかなもので、親の目が届かなくなったり時、地域の方が見てくれると思うんです。ここに住むという意味。わからないことだらけで、助けてもらうことだらけでした。今、ビデオを撮っているのも、少しでもご恩返しが出来たらとの思いからなんです。」



大陸流転

敗戦そして抑留8年

(26)

熊谷秋穂氏著

評判の冷菜

病院での勤務内容は炊事員であった。一般食でなくて特別食を作ることだった。食数が少ないので、暇があれば一般食の野菜切りとか、饅頭を作る時の小麦粉を手で練ったり、包子(肉饅頭)作りで具を皮に包んだり、結構手間がかかるので手伝った。特別食は病院長の食事が主で、流動食など患者の食事も作った。

日本人子弟学校に転勤した時にも、学校長の食事作りが主だった。加藤校長にも日本人の護衛兵が付いていたので、食事の時間になると炊事室に取りに来た。主食のほとんどが白米で、一汁三菜付きで準備する。量をやや多くすると護衛兵も食べられるので、喜んでもらうことが出来た。すると校長からの「おいしい」とか「味がよくない」とかいった情報を得ることも容易で、仕事を上する上で特に参考になった。十一月一日革命記念日の宴会が計画された、献立、料理の担当を受け持った

こともある。

鯉のあんかけ、鶏の丸焼き、マーボー豆腐、焼豚、酢豚、肉とニラ炒め、肉と大蒜炒め、冷菜、餃子、包子(肉饅頭)、スープなどを作った。中でも、糸切りの大根と人参、玉子の薄焼、ホウレン草、糸切りにした豚肉炒めをそれぞれ同じ大きさに切り、切り口をそろえて大皿に円形に盛り合せて、中心に色鮮やかなホウレン草も加え、さらにその上に炒めた糸肉を盛った。酢、しょう油、ゴマ油を加えて食べるのだが、せっかく美しく盛り合せた料理であるから、しばらくそっとして眺めてもりたいほどの出来栄だ。以後、評判となって、宴会の料理に欠くことのない一品料理となった。見た目がよくて、食べてもおいしかったと、とても好評であった。

第二回同校校友会が京都府宮津市天の橋立で開催された時にも、青木さんが「あの料理は誰が考案したのか。よかった」と言ったので、「あれは俺が作ったのが最初だよ」と答えると、「お前だったのか」少々驚いたようだった。

青木さんが「今でも時々家で作って、楽しみながら食べている」と話していたのが、今でも印象に残っている。

俺の思い出深い、そして誇りある冷菜の一品だ。

目で見て楽しむのも、料理として評価の対象となりうるのだと思った。



日本人子弟学校炊事係の右から保科さん、筆者、上重さん、青木さん、高橋さん

武漢の町

長江の流域には、漢口・武昌・漢陽の町が連続して大きな市になっている。かつて武漢三鎮と呼ばれていた。

漢口は、商業の町として栄えており、商業活動が盛んであった。武昌には大学や各種の専門学校があって、各地から集まった学生の姿が多く見られた。

長江には橋がなかったので、対岸からの往来はすべて船だった。今では世界一か東洋一ともいわれる長大橋が架設されて、目覚ましい発展を遂げているという。

夏の夜は熱帯夜でなかなか寝付くことが出来ない。蚊も多い。宿営地では、夜になると竹でできていてベッドを室外に持ち出し、四方に竹の柱を立てて蚊帳を吊り下げて寝た。真夜中になると夜露が降り大陸の気温は極端に下がるので、またベッドを室内に持ち込んで寝ることにした。

中国人も夜はほとんど屋外に寝ていたり、深夜遅くまで大きな声で話していた。

この頃の食事は白米、豚肉と白菜の炒めものか玉ねぎと豚肉炒めがよく出された。

餃子の時には、炊事係だけでは到底対応出来ないのので、看護婦さん達を動員して援助をお願いしたりした。皆は喜んで積極的に応援してくれて助かった。

いろいろな話を聞くことも出来た。それににぎやかであり、実に楽しかった。若かった俺は見たことのない「愛は国境を越えて」とか「愛染かつら」といった映画のストーリーなども得意になって話してくれたものだ。

わが町の石造文化財①

連載に当たって

平成22年6月から平成27年6月までに南信州新聞紙面上にて122回の連載で「わがムラの石造文化財」というシリーズで、南信州の石造文化財について掲載されていきました。

公民館報では今回からシリーズで、掲載された中から阿南町の石造文化財について取り上げ、順次公民館報にて16回シリーズで掲載を予定しています。

延命子安地藏尊(富草)
智山尼の信心がこもる石仏

国道一五一号で、下條村から阿南町へ、境界のトンネルを抜けるとすぐのところ、雲雀沢になる。

その集落の上段の眺望のよいところに、こじんまりした、たたずまいの長松院がある。元和元年(一六一五)の開創で、本尊は秘仏の千手観音。関昌寺末寺であるが、伊那板東三十三札所の第二番札所になっている。寺の山門をくぐると、すぐ左手脇に本題の「延命子安地藏尊」、通

称「子そだて地藏尊」の石仏が祀られている。『阿南町誌』では、この地藏尊を「町内一の石仏」としている。町内一とした理由は定かではないが、そういう見方もできようかとうなずくことのできる像である。

写真にみるように、地藏尊は横幅、奥行き共一二五cm、高さ一一五cmの経蔵(石室)の上に、二段の台石、さらの円座に蓮台を載せ、その上に子どもを抱いた地藏尊が座している。円座から光背までが九六cm、地面からの総高は二六六cm。近寄って見上げると空に地藏尊の姿がくっきり浮かび上がる。

二段目の台石には「経王蔵」と刻まれている。寺伝によれば、文政三年(一八二二)の建立、発願は「仙英智山尼」である。



延命子安地藏尊

本堂の外壁面に、長松院の「宝物」として、この地藏尊と、ほか一体の石仏の写真と縁起を記した案内が掲示されている。これをみれば、この地藏尊発願の経緯も、経蔵についても明快なので、以下にそのまま転載させていただく。

「尼として子を設けられない立場にあった智山尼は、世の中の多くの女性が抱く、女性として、母親としての願いを深く思いやり、子宝・安産・息災な成長を願って天龍川原で小石を集め、自ら背負って長松院まで運び上げました。そして小石一つひとつに延命地藏経の文字を書き込み石室の中に込めて経蔵となし、その上に子安地藏尊を安置したもので霊験あらたかなものです。このごりやくを聞き伝えて近郷近在はもとより中京・関東まで多くの信者が祈願参拝やお礼参りに訪れます。」

長松院から天龍川までとなると、標高差二〇〇m余の急坂をざっと四km余、上り道は優に一時間余はかかる。それも石を背負ったこと、並大抵のことではなかったであろう。経蔵は、長年の経過で次第に傾いたので、檀家を中心に関東関西まで、女性ばかり九四人の勧進を受けて、平成二一年に解体修復された。

その際、智山尼が運び上げ、経文字を認めた石は、大小合わせて、農家でよく使うコンテナに四杯分あったという。これに今回、勧進した女性たちによって、延命地藏経と大般若経を認められた小石を加えて、修復された。修復を待って、智山尼一五〇回忌法要が営まれている。

智山尼はこのほかに近在から勧進を募って、般若心経六〇〇巻を長松院に納めている。信心一途の人だったようだ。位牌には「当院重興」とある。重興は「中興」と同意とみてよいだろう。万延元年(一八六〇)没。墓は長松院にある。

長松院は、先代が一五年ほど前に亡くなり、現在は無住である。写真を撮りに訪れた時は木蓮と二百年は越すといわれる古木の紅梅が満開だった。無住なのに、境内は清掃が行き届き、地藏経には造花ではなく、生花が活けられていた。

つぎに訪れたとき、先代の次男で高森在住のご夫婦にお会いでき、堂内を案内していただいた。ご主人の退職以来、週に何度か足を運ばれるそうである。境内の清掃は檀家の人たちが、周辺の整備はご夫婦が主に担当されているのだとか。奥さんが「ここへ来ると気持ちが悪く落ち着くんですよ」と話してくれた。

(松澤 英男 著)

私の趣味・自慢!

最賀ジャパン 音楽部

一昨年から、有志で集まり、「最賀ジャパン」という陸上グループから名前をお借りして、「最賀ジャパン音楽部」という名前でバンドを結成しました。集まれる時に練習を行い、町のイベントや、地区の行事に参加させてもらっています。まだまだ練習不足で人前で発表するには恥ずかしい限りですが、町が少しでも盛り上げられればと思い、自分たちも楽しみながら活動しています。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、様々なイベントも中止となり、「最賀ジャパン音楽部」の活動も現在休止中です。厳しい情勢ではありますが、また活動を再開した際には、皆さんの前で発表できればと思います。



大下條 御供
つかだ なお
塚田 奈央さん

・あなたが今やっていることについて教えてください。

私は特別養護老人ホームで介護士をしています。

現在、新型コロナウイルス感染が収まらない状態が続いています。新型コロナウイルスが流行する以前のような状態に戻るまでにはまだまだ時間がかかると思いますが、手洗い・うがいなど自分ができる感染予防を徹底して行っていきたいと思っています。

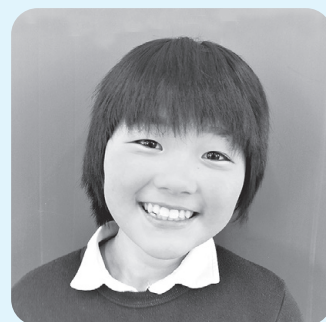
・これからやりたいことは何ですか。

新型コロナウイルス収束後には他県に住んでいる友達と会ったり、趣味である旅行を楽しみたいと思っています。新型コロナウイルス流行以前の日常を取り戻し、平和で安心して過ごせる日々が来ることを願っています。

私の夢

新野小学校 6年生

富田 一颯さん
いぶき



ぼくの夢は、バドミントンの選手になることです。4年生の時から毎週バドミントンに通っています。

ぼくが一番好きなのは、ラリーと試合に勝った時です。ラリーはたくさんパスが続くと練習になるからです。30回以上は続けられます。大会の試合に勝った時は、うれしいです。スマッシュが決まった時は、気持ちよかったです。もっと強くなれるように研究して、練習もいっぱいして、桃田選手のように、スマッシュやヘアピンショットなどの技を極めていきたいです。

中学校や高校に行ってもバドミントン部に入って、毎日練習をしてがんばっていききたいです。

令和3年度 公民館役員組織

令和3年度
公民館役員

地区	富草	大下條	和合	新野				
公民館長	熊谷文夫	伊藤幸一	石田光善	村松幸廣				
社会部長	未定	金田好文		未定				
体育部長	未定	小林博文						
主事	奥村鉄兵	最賀哲司	安野涼介	村松倖介				
分館	分館長	分館	分館長	分館	分館長			
富草	大島	牧野英久	大下條	大北	勝又司	新野	大村	伊東辰三
	大恩	加藤勝民		第一	村松義治		寺山	奥田直行
	雲雀沢	竹村義房		大二	松下和弘		原町	佐川博昭
	粟野	伊藤翼・勝又秀和		中央	松澤宏昭		荒木	金田和也
	鷺巣	勝野壽文		西北	熊谷芳喜		東町	金田俊隆
	門原	位高敦		大西	佐々木俊幸		本町	村松宏晃
	浅野	宮崎孝之		大南	松下和矢		砂田	青木明幸
	鴨目	佐々木廣賢		西南	熊谷岩男		栃洞	後藤誠
	梅田	松井好司		学校上	伊東浩二		川尻	田嶋宏康
	新木田・横林	三浦博利		学校下	宮下金善		矢野	
		和合	日吉	脇坂寛至				
			東部	伊東喜良				

阿南町公民館

館長：村松 幸廣 主事：最賀 哲司

公民館報編集委員会

小澤 亮子(富草) 久保田 幸子(大下條)
宮下 金善(和合) 山下 雅子(新野)
各地区公民館長 各地区公民館主事

現在のコロナ禍の状況のもと、『こんな時だからこそ写真を通じて「みんなでがんばろう」というメッセージ性のある写真を送る』ことを目的として、「コロナに負けるな!」《フォトエール》写真展



阿南学園にて

コロナに負けるな!

《フォトエール》写真展

できごと
3・4月

ル》写真展」を開催しました。

展示場所は阿南町社会福祉協議会などを使用させていただきました。この写真を見て少しでも心が和んでいただけたら嬉しい限りです。

また、展示させていただいた写真は町ケーブルテレビやホームページに掲載予定ですので、ぜひご覧ください。



○B&Gプールオープン

6月26日(土) (当日無料)

(予定)

○期間

6月26日(土)～8月29日(日)

○時間

AM10時～PM7時

(8月はAM10時～PM8時)

○定休日

毎週月曜日 (8月は無休)

○入場料

小学生以上 100円

小学生未満 無料

○問合せ

教育委員会 電話22-2270

※新型コロナウイルスの影響で変更する場合があります。



公民館川柳大募集!!

あなたの日頃、日常生活の中で感じている思いや風景を川柳にして詠んでみませんか?

○投稿方法

町役場本庁及び各出張所、各小中学校に記入用紙及び回収箱を設置してありますので、そちらへご投稿ください。

※記入用紙は、ペンネームと作品が記載されていればどんな様式でもかまいません。FAX・郵送でも可
FAX…22-2287
郵送先…〒399-1511
阿南町東條58-1
阿南町公民館行

あの人この人



富草 梅田
のりあき
金田 憲明さん(60)

「今日、四月七日はジャッキー・チェンの誕生日なんです！」

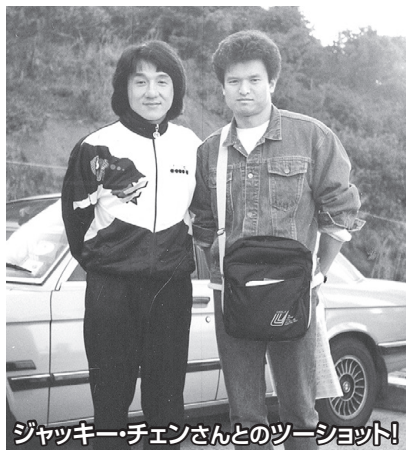
中学時代に自分で作ったナンチャク片手に、そう満面の笑顔で教えてくださいださる憲明さんは、昭和三十五年生まれ。昨年還暦を迎えたとのこと。三人兄弟の末っ子で伸び伸び育ち、昔からとにかく人を笑わすのが大好き。そんな憲明少年の全身に衝撃が走ったのは中学一年の春休み。飯田市の映画館で出会ったブルース・リーの「燃えよドラゴン」である。以後中学時代は、ブルース・リーのことを考へない日は一日たりとてなかった彼は、高校生になってもその熱は高まるばかり。今後の進路に悩む高三の夏、雑誌の片隅で見つけた

「アクションタレント募集！」という養成所の広告を見て東京でオーディションを受け見事合格！しかし高校は卒業すること、と事務所に言われる。また当時、日本のドラゴンと言われた倉田保昭さんのジーマン75に時折出てきた香港ロケのシリズを見て「カッコいい！」と思って見たら倉田アクションクラブでもオーディションがあり、即応募し、高三の三月に合格したため、遂に上京するに至る。

東京でアパート暮らしをしていたすぐ上の兄貴の四畳半一間へ転がり込み、半年ここで耐えしのぐ生活スタート。日曜日は芝居(演劇)、他の曜日に空手などアクションの稽古をする日々。その後、東映アクションタレントクラブへ移籍した時、偶然にも三つ年下の唐沢寿明君と出会い(今もつながっている)、電子戦隊デンジマンのレッドに入り、彼はピンクで、遊園地やデパートの屋上などでデンジマンショーに引っ張りだことなる。同じ頃、「仮面ライダースーパーワン劇場版」で自分は仮面ライダーストロンガーに、唐沢君はライダーマンとして、スーツア

クターデビューを果たすこととなる。

一年半で所属事務所を移ると、ミスターレッド(戦隊もののレッドにずっと入っていた)と呼ばれた新堀和男さんと知り合い、一年後に一番弟子となる。ゴージェルフアイブ、宇宙刑事ギャバンの怪人役や戦闘員、噂の刑事トミーとマツ等のカラミ(やられ役)として活躍。そして二十五歳、遂に巨獣特捜ジャスピオンのアップスーツ担当に抜擢される!後にブラジルで爆発的人気となるジャスピオンの猛烈なファンからは今もメッセージが届くそうである。八〇年代、巨匠北野武さん、スケバン刑事シリーズの南野陽子さんや浅香唯さんとのカラミも!藤岡弘さんには初対面でカラミのお仕事をし、本番で一発OK!となった時、「やうまいよ!」と自ら握手を求めに来てくれたとの逸話も。八九年、当時二十代後半、機動刑事ジバンのスーツアクター時代に、阿南町成人式の講演依頼を受け、しどろもどろの講演をしに故郷に帰ってきたこともある。田舎へ帰る節目の三十歳まではレギュラーでお仕事を頂いていた。東京で十二年、この頃やたら



ジャッキー・チェンさんとツーショット!

と増えてきた外国人にも都会の生活にも嫌気がさし、二十五歳から遠距離恋愛をしていた彼女(後の奥さん)とのこともあり、田舎へ帰ってくることとなる。帰郷し結婚式映像のお仕事に就き、三年後に結婚、一男一女を授かる。現在息子は二十六歳、娘は二十四歳。そして昨年還暦となった憲明さんは現在、テレビ局の報道カメラマンをしている。十八年務めた地元の公民館役員、せっかくなら二十年まで続けよう。子ども達も巣立ち、一人暮らしが長かったこともあり、今は洗濯大好き!裁縫も得意!という彼の人生最後の夢は、いつかブルース・リーのお墓(アメリカシアトルにあり)参りにいくこと!
Googleで かねだのりあき、Wikipediaでも検索してね!!

うちのホープ



富草 栗野 久保田 健也さん・優花さんのお子さん
優陽くん(5歳)、美桜ちゃん(3歳)
(写真左) (写真右)

こんにちは。僕の名前は優陽です。富草保育園のうめ組で、お友だちと毎日楽しく遊んでいます。隣に居るのは、やんちゃだけどかわいい妹の美桜です。美桜は元氣いっぱい僕のおもちやを勝手に使ってこわしたり、けんかをするとすぐたたくけど、僕は美桜がかわいいのでたたけません。だって、たたくと痛いし、かわいそうだからです。
僕が今、一番楽しいのは、レゴで車を作ったり飛行機を作ったりすることです。いっぱいレゴがあったら、大きい電車や車を作ってお父さんとお母さんに自慢し

たいんだ。大きくなったら、飯田線の車掌さんになって、お父さんとお母さんと美桜を乗せて旅行に行きたいな。今はコロナで我慢しているけど、家族でいろいろなところに遊びに行っている思い出を作りたいな。だってお土産屋さんでおもちゃを買ってくれるかもしれないから、僕はコロナが落ち着くのが待ち遠しいんだ。
いつでも旅行に行けるように、いっぱいごはんを食べて、元氣でいたいといけないからがんばるぞ!



阿南町に移住し、新規に農業に取り組んでいる方とお話をする機会がありまして、令和2年度はトウモロコシと野菜の栽培を行ったそうです。
今年も、追従型ロボットを導入し、収穫作業に利用する計画だと聞かされました。この阿南町でも、テレビで観ていた光景が現実に見られそうで大変楽しみです。